## 都市再生整備計画 フォローアップ報告書 沼津駅周辺地区

平成27年8月

静岡県沼津市

## 1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

14.24.	/ 神心十二工	HO	O/CH MC/		THE PLACE							確定値が評価値と	比較して大きな差異があ	
	指標		従前値	目標値	事後評価				フォローアップ(こ	計測時期	フォローアップ 時点での達成	る場合や改善が見られない場合等		総合所見
	19 1宗		化制但	日信但	評価値	見込み・確定 の別	目標達成度	1年以内の 達成見込み	よる確定値	日(火川村刊	度	理由	改善策の方向性	₩6 ロ171 <b>元</b>
指標1	中心市街地の歩行者 数	人/目	75,112	(変更後) 62,000 (当初) 76,700	77,841	確定 ●	0	ありなし					□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たと改善策をたてる	
指標2	多目的展示イベント 施設の利用者数	人/年	421,000	500,000	294,453	確定見込み●	×	あり むし ●	373,057	H27年3月末	×	業が遅延(H26.7)し	■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	数値目標の水準には達しなかったが、「キラメッセぬまづ」の認知向上や、併設の諸施設の開業(H26.7)による影響等があり、来場者は増加傾向である。
指標3	中心市街地の居住者 数	Д	22,357	(変更後) 23,550 (当初) 23,850	22,377	確定 見込み ●	Δ	あり なし ●	22,061	H27年3月末	_	沼津駅南周辺土地 区画整理事業等に 遅れが生じている こと等		数値目標の水準には達しなかったが、人口は増加傾向である。

様式4-② その他の数値指標の確定

指 標		<b></b>	従前値	目標値	事後評価			フォローアップ(こ	計測時期	フォローアップ 時点での達成	確定値が評価値と比較して大きな差異があ る場合や改善が見られない場合等		総合所見	
		単位			評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の 達成見込み	よる確定値	口口外山村共	度	理由	改善策の方向性	470 LI (7) JU
その他の数値指標1	事業実施箇所周辺の 歩行者数	人/目	23,252		28,622 (H26)	確定 ●							□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2	地区住民1人当たりの 公園緑地面積	m <sup>*</sup> /人	1.87		1.94 (H26)	確定見込み●			1.97	H27年3月末			■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	公園の新規整備により、1人当たり の公園緑地面積が増加し、ふれあ いと憩いの空間として利用されてお り、中心市街地の魅力向上につな がった。
	多目的展示イベント 施設の稼働率	%	68.2		95.0 (H26)	確定見込み●			93.7	H27年3月末			□ 改善束はてのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善等なたてる	全体の利用者は減少しているものの、増設した施設によって少人数利用などきめ細かい利用が可能となり、施設全体の稼働率が向上した。

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4一③「今後のまちづくり方策」の進捗状況

	ト 添付様式5ー③に記載した Dまちづくり方策(事項)	実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	都市基盤整備の継続		道路・公園等の整備により、市街地環境が向上した。	引き続き、土地区画整理事業を推進する。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策	都市基盤整備の継続			連続立体交差事業及び土地区画整理事業を着実に推進し、市街地環境の向上を図る。
・残された課題・新たな課題への対応策・その他 必要な改善策				近隣企業や学校に対し、周知を強化すると共に、国際コンベンション施設についても誘致を進める。

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項